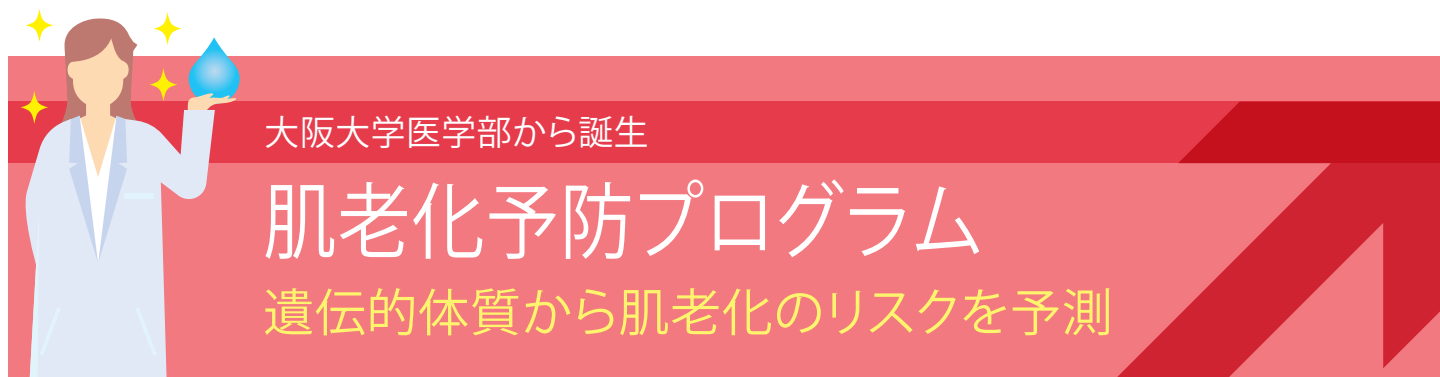




血液または唾液検体から、約70種の保有遺伝子を解析し、12項目の肌老化に関する遺伝的リスクを判定。一人一人の遺伝的体質に応じた生活習慣の改善ポイントをわかりやすく説明しています。女性版は「更年期障害」、男性版は「ED」の項目が入っています。

保有遺伝子に基づくライフスタイルのアドバイス付結果報告書

「保湿」「アトピー性皮膚炎」など12の体質分野ごとに遺伝的リスクを解説した40ページにわたる報告書をお返しいたします。遺伝的体質に応じて推奨するライフスタイルを提案いたします。お肌の老化予防にお役立てください。

●このように方●

- 自分の体質を理解して、お肌の老化予防をしたい
- 最近お肌の調子が気になる
- 自分に合った栄養成分・生活習慣が知りたい

報告レポートイメージ

脂 質

レベル5 (強い)

日本 花子 様の皮膚に関する遺伝的リスク度は ● 合計数=5 個です。遺伝的な影響により皮膚の分泌が多くなりやすい体質です。

◆ 皮膚関連遺伝子の判定結果

遺伝子	判定遺伝子	遺伝子の主な働き	遺伝的リスク度
ABCC11	アボクリン腺からの分泌が薄くなり、皮膚の分泌が多くなりやすい。	アボクリン腺からの分泌が薄くなり、皮膚の分泌が多くなりやすい。	5
GDF5	汗腺の機能に関与する遺伝子GDF5が薄くなり、皮膚の分泌が多くなりやすい。	汗腺の機能に関与する遺伝子GDF5が薄くなり、皮膚の分泌が多くなりやすい。	4
EDAR1	汗腺の機能が低下しやすく、皮膚の分泌が多くなりやすい。	汗腺の機能が低下しやすく、皮膚の分泌が多くなりやすい。	3
ABCA1	脂質の代謝に関与しやすく、皮膚の分泌が多くなりやすい。	脂質の代謝に関与しやすく、皮膚の分泌が多くなりやすい。	2
CARD11	皮膚の代謝が高まり、皮膚の分泌が多くなりやすい。	皮膚の代謝が高まり、皮膚の分泌が多くなりやすい。	1

◆ 遺伝子からおすすめ的生活習慣

栄養成分: アスタキサンチン リコピン 植物性油脂

ライフスタイル: 上質な睡眠 睡眠に注意 動物性脂肪に注意 ストレスに注意

皮膚に関するアドバイス

皮脂膜は外の刺激からお肌を守ります

皮脂膜は、皮脂腺から分泌される皮脂（油分）と汗腺から出る汗（水分）が表皮上で混ざり合うことによって形成されます。皮脂膜が壊れると、肌の乾燥や、紫外線の刺激、大気中の汚染物質などから肌を保護します。また、汗水分の蒸散を抑えるなど保湿にも重要な役割を果たしています。

女性より男性の方が皮脂分泌が多く、春から夏にかけては皮脂分泌が多くなり、逆に秋から冬にかけては皮脂分泌は薄くなります。さらに、皮脂の分泌は年齢とともに減少し、高齢者になると女性に比べて皮脂分泌の量が減少します。

皮脂は時間の経過とともに酸化・変質してしまい、皮膚の保護膜としての働きが低下します。逆に皮脂の分泌が過度になると、肌荒れの原因になります。きちんと洗顔して、古い皮脂を取り除くことが必要です。

皮脂腺が活発で皮膚の分泌が多くなりやすい (GDF5)

あなたは、皮脂腺の機能が活発になり、皮脂の分泌が多くなりやすい「GDF5遺伝子」を保有しています。ジャンクフードなど「糖質」を多く含む食品を過剰に摂取したり、「動物性脂肪」の摂取過多なども皮脂分泌を増やしてしまうので、摂取を控えましょう。また、睡眠不足なども肌荒れの原因となりますので「上質な睡眠」をとるようにしましょう。

アボクリン腺からの皮脂の分泌が多くなりやすい (EDAR1)

あなたは毛嚢にあるアボクリン腺からの皮脂分泌が多くなりやすい「EDAR1遺伝子」を保有しています。皮脂分泌が多くなりすぎると、皮脂の酸化や毛穴の詰まりなど、肌荒れの原因となります。また、皮脂の分泌が多くなりすぎると、毛穴の詰まりや、毛穴の炎症など、肌荒れの原因となります。また、皮脂の分泌が多くなりすぎると、毛穴の詰まりや、毛穴の炎症など、肌荒れの原因となります。

脂質の酸化が進み皮脂膜が劣化しやすい (ABCA1)

あなたは、脂質の酸化が進み、皮脂膜が劣化しやすい「ABCA1遺伝子」を保有しています。脂質の酸化が進むと、皮脂膜の機能が低下し、肌の乾燥や、紫外線の刺激、大気中の汚染物質などから肌を保護します。また、脂質の酸化が進むと、皮脂膜の機能が低下し、肌の乾燥や、紫外線の刺激、大気中の汚染物質などから肌を保護します。

皮脂分泌の増加は皮脂膜の働きを損ないます (CARD11)

あなたは、皮脂分泌の増加により、皮脂膜の働きが損なわれ、肌の乾燥や、紫外線の刺激、大気中の汚染物質などから肌を保護します。また、皮脂分泌の増加により、皮脂膜の働きが損なわれ、肌の乾燥や、紫外線の刺激、大気中の汚染物質などから肌を保護します。

遺伝子の保有状況とその主な働き

保有遺伝子に応じた体質に関するアドバイス

● 巻末一覧ページ ● 該当なしの項目はグレーの網掛けで表示

日本 花子 様の 【推奨されるライフスタイル一覧】

ダイエット

スクワット

加圧トレーニング

有酸素運動

ストレッチ

日光浴

水分補給

手洗い

マスク

日光浴

うがい

日光浴

日光浴

日光浴

あなたの推奨する遺伝子分野

※あなたに該当しなかった項目はグレーで網掛けをしています。

日本 花子 様の 【推奨される栄養成分一覧】

EPA

オメガ3脂肪酸

GABA

γ-アミノ酪酸

レチノール

ビタミンA

α-リポ酸

α-リポ酸

β-グルカン

β-グルカン

アスタキサンチン

アスタキサンチン

アミノ酸

アミノ酸

アルギニン

アルギニン

オメガ3脂肪酸

オメガ3脂肪酸

あなたの推奨する遺伝子分野

※あなたに該当しなかった項目はグレーで網掛けをしています。

※他「注意すべきライフスタイル」一覧もご提案しています。